



第68号 平成27年10月31日

作者 池部 徹

～日常と非日常～

「非日常」という言葉を聞くとなぜかワクワクする。子どもの頃は、市民プールで泳いだり、お子様ランチを食べるだけでも最高の非日常だった。でも、なぜ人は非日常に惹きつけられるのか？...

習慣的に繰り返される日常ではなく、非日常の時間や空間は特別な期待や不安感が伴うからだ。私の場合は日常と非日常とのギャップに好奇心を持つというか...でも言いたいのは、本当は日常も非日常もなく毎日が非日常になり得るのではないかということだ。

昨日と今日は似ているけど間違いなく違う。今日という日は唯一無二の非日常そのものだ。そう考えると、昨日の自分と今日の自分も違うものなのかもしれません。



皆さん！今日は少しだけ習慣から離れて、

- いつもと違う道を走ってみませんか？
- 疎遠になっている友人に会いに行ってみませんか？
- いつか...ではなく、思い切って今日から旅に出掛けてみませんか？(笑)

...思いもよらない新しい発見や気づきが更に日常を楽しくさせてくれるかもしれませんよ。